
カケラ集め

ちび

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カケラ集め

【NZコード】

N0408Z

【作者名】

ちび

【あらすじ】

この世界に散らばっているモノ カケラ。

それを欠かしてしまった者は、自分を欠かす。さらに、周りを欠かす。大切な人も欠かす。

そんなカケラを集めているのが、この僕……エルダ・フィア。人呼んで、『カケラ師』だそうだ。

プロローグ

この世界には、カケラが散らばっている。

『かけら』と聞いて……何を思い浮かべるだろう。無難なのは、陶器などの破片だと思つ。

でも、別に『かけら』は必ずしも実態を伴つてゐわけじゃないんだよ。それを履き違えてる人が多いらしい。

そもそも、欠片 자체はそれなりに昔からあつたんだろうね。人々の欠片だつたり、そうじやないものだつたり、色々。でも、カケラができたのは……つい最近か。

普通の欠片じやない。何かを欠かしてしまつてゐるのには変わらないのだけれど、でも

それはとても小さいけど、とても大きくて

……まあ、実際に失つてみればわかると思うよ。カケラを。

この『世代、カケラを失う機会はそう少なくないはずだしね。失いたい人がいるとも思えないけど。

「……いまいち容量を掘まんな。いつものことでもあるが、結局何が言いたいんだ、お前は？」

ん？ 言いたい事、ね。なんだろ。

強いて言うなら……警告かな。

既に失つてる僕だから言えるけど、実はこのカケラ、失くしちゃうと結構大変だからさ。思つてた以上に。

ああ、もしかして君、『別に自分なんかどうなつたつていい』とか思つちゃつてる？ そうじやないことを祈るばかりだけど。

でも、そんな考えは通用しないよ、カケラを失っちゃあね。カケラに通用しない、というより……彼女に通用しない、という方が正しいのかな。どう思う、大賢者様？

「誰が大賢者だ……さておき、その言い方の方が正しいとは思うが。

しかし、巻き込まれる側にとつてはどちらにしても同じだろ？」「そりや そうだけどね。でも、それじゃさすがに可哀そうだろ？」「カケラを欠かされて、自分を欠かされ、大切な者を欠かされ。
……ねえ、それでも何が起こってるか分からなって、君でも可哀そうとか思つたりしないの？」

「我にそんなモノを求められても困る。元より、欠品を集めただけの存在だぞ？」

まあ、そういうことでいいけどさ。
つと。話が逸れてる。何の話だっけ……。

そうそう。カケラを失つたら、その影響はその人だけに収まるわけじやないつてことだよ。

別に個人で収着するなんら、僕だってこんな面倒なことはしてないし。本当に面倒なんだよ。

お前は何をしているんだ、つて？ やだなあ、今からそれを話していくんじゃないのか。

……つまり、今から誰かのカケラが欠かされるつてことさ……。
さ、今日のカケラはどんなのかな。
どうせ今日も、口クなことにはならないんだろ？
そうだろ？ 欠片ナシだらけの少女。
……答えてくれないのは知つてるよ。
ま、今日も始めようか。カケラ集め。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0408z/>

カケラ集め

2011年12月1日18時54分発行